

予告なしの避難訓練(土砂災害) 「昼休みに突然放送が入って、びっくり！」

6月23日(金)、突然「土砂災害警戒情報が入りました。」「児童生徒のみなさんは教室に入るか、教室から離れている人はその場で指示を待ちましょう。」と放送が入りました。児童生徒や教職員にも事前に日時を知らせていない無告知の避難訓練(土砂災害)でした。昼休みということもあり、教室以外で元気に遊んでいたり、一人で過ごしていたりする児童生徒もいましたが、放送をよく聴いて、指示のあった体育館に全員落ち着いて避難することができました。

校長から指導講評で、「『お・は・し・も』をしっかり守って、5分ほどで避難できた皆さんのこの行動が、一人一人の命を守る力になります！」というお話がありました。児童生徒は危機意識をもち、みんなで身を守る重要性を学びました。

